

# 令和4年度政策評価(一次評価) 経済部所管施策の成果指標について

(本道経済の活性化に向けた基本方針に基づく取組結果(令和3年度))

令和4年(2022年)11月  
経済部経済企画局経済企画課

◇ 成果指標の達成率

◇「本道経済の活性化に向けた基本方針」(R2.12改定)の展開方向

指標判定	A	B	C	D	合計
達成率	100%以上	90%以上100%未満	80%以上90%未満	80%未満	
該当数	17	8	9	13	47

(注)全47指標(補助指標も含む。【再掲】とR2目標値設定なしは除く)について取りまとめ

I ウィズコロナの長期化を見据えた中小・小規模企業の維持・継続等  
II 北海道ブランドの発信力のパワーアップ  
III ポストコロナを見据えた新たな社会経済の変化への対応力強化  
IV ポストコロナを見据えた人材の育成・確保

【内 訳】

担当課名	施策コード	施策名		総合判定	成果指標				本道経済の活性化 に向けた基本方針 (展開方向)	
		指標名	<単位>		指標判定	最新の実績				最終目標
						実績値	目標値	達成率		
食産業振興課	0506	食関連産業の振興		やや遅れている						
		製造業の付加価値生産性(暦年)	<万円>	C	(R元) 1,025	(R元) 1,280	80.1%	(R7) 1,280	II	
		食品工業の付加価値額(暦年)	<億円>	B	(R元) 6,862	(R元) 6,910	99.3%	(R7) 7,200	II	
	0507	道産食品の高付加価値化と販路拡大		やや遅れている						
		商談会等における国内成約件数	<件>	D	(R3) 329	(R3) 3,935	8.4%	(R7) 4,300	II	
		製造業の付加価値生産性(暦年)【再掲】	<万円>	C	(R元) 1,025	(R元) 1,280	80.1%	(R7) 1,280	II	
		食品工業の付加価値額(暦年)【再掲】	<億円>	B	(R元) 6,862	(R元) 6,910	99.3%	(R7) 7,200	II	
		(補助指標)ヘルシーDo累計認定件数	<件>	C	(R3) 121	(R3) 148	81.8%	(R6) 195	II	
		(補助指標)食クラスター地域フード塾修了生	<人>	A	(R3) 40	(R3) 30	133.3%	(R6) 30	II	
	0513	道産食品の輸出拡大		遅れている						
道産食品輸出額(暦年)		<億円>	D	(R2) 927	(R2) 1,500	61.8%	(R5) 1,500	II		
観光振興課	0515	滞在交流型観光地づくりの推進		やや遅れている						
		観光消費額(道内客1人当たり)	<円>	D	(R2) 9,439	(R2) 14,000	67.4%	(R7) 15,000	II	
		観光消費額(道外客1人当たり)	<円>	C	(R2) 67,733	(R2) 76,000	89.1%	(R7) 79,000	II	
		宿泊客延数(国内客)	<万人泊>	D	(R2) 1,544	(R2) 3,000	51.5%	(R7) 3,500	II	
	0516	誘客活動の推進		遅れている						
		観光入込客数(道内客)	<万人>	D	(R2) 3,123	(R2) 4,880	64.0%	(R7) 4,880	II	
		観光入込客数(道外客)	<万人>	D	(R2) 215	(R2) 620	34.7%	(R7) 700	II	
	国際会議等の開催件数(暦年)	<件>	D	(R2) 3	(R2) 125	2.4%	(R7) 140	II		
中小企業課	0509	中小・小規模企業の振興		やや遅れている						
		公益財団法人北海道中小企業総合支援センターの相談件数	<件>	A	(R3) 17,461	(R3) 14,615	119.5%	(R7) 15,200	I	
		開業率	<%>	D	(R2) 4.2	(R2) 7.4	56.8%	(R7) 10	I	
	0510	地域商業の活性化		やや遅れている						
		来客者数が現状維持または増加している商店街の割合	<%>	D	(R2) 23.1	(R2) 41.1	56.2%	(R7) 50.0	I	
	空き店舗率	<%>	A	(R2) 11.0	(R2) 11.2	101.8%	(R7) 11.0	I		

担当課名	施策コード	施策名	総合判定	成果指標				本道経済の活性化に向けた基本方針 (展開方向)			
				指標名	<単位>	指標判定	最新の実績			最終目標	
							実績値		目標値		達成率
国際経済課	0514	世界の中の北海道を意識した海外市場の開拓(ASEAN、東アジア他)	遅れている								
		輸出額(暦年) <億円>	D	(R2) 2,295	(R2) 6,000	38.3%	(R7) 7,250	II			
		道の施策により創出する海外からの投資件数 <件>	D	(R3) 2	(R3) 5	40.0%	(R2~R7) 累計25	III			
産業振興課	0504	リスク最小化に向けた企業の誘致推進	概ね順調								
		企業立地件数 <件>	A	(R3) 87	(R3) 78	111.5%	(R7) 780	III			
		リスク分散による企業立地件数 <件>	C	(R3) 20	(R3) 25	80.0%	(R6) 125	III			
	0505	高い付加価値を生み出すものづくり産業の振興	やや遅れている								
		製造業の付加価値生産性(暦年)【再掲】 <万円>	C	(R元) 1,025	(R元) 1,280	80.1%	(R7) 1,280	III			
		加工組立型工業の製造品出荷額等(暦年) <億円>	C	(R元) 8,082	(R元) 9,240	87.5%	(R6) 10,709	III			
		加工組立型工業の付加価値生産性(暦年) <万円>	C	(R元) 1,038	(R元) 1,173	88.5%	(R6) 1,325	III			
		(補助指標)ものづくり産業を理解したと考えられる事業参加者の割合 <%>	A	(R3) 98.6	(R3) 87	113.3%	(R6) 90	III			
	(補助指標)道内IT産業の総売上高 ※R2目標値は設定なし(目標値設定はR3から) <億円>	-	(R2) 4,870	(R2) 設定なし	-	(R6) 5,451	III				
	0508	企業誘致の推進・集積の促進	概ね順調								
		企業立地件数【再掲】 <件>	A	(R3) 87	(R3) 78	111.5%	(R7) 780	III			
		リスク分散による企業立地件数【再掲】 <件>	C	(R3) 20	(R3) 25	80.0%	(R6) 125	III			
	0511	健康長寿・医療関連産業の振興	概ね順調								
		医薬品・医療機器生産金額(暦年) <億円>	A	(R2) 709	(R2) 670	105.8%	(R7) 720	III			
		道におけるヘルスケア事業への参入企業数 <社>	D	(R3) 3	(R3) 8	37.5%	(R6) 20	III			
企業立地件数【再掲】 <件>		A	(R3) 87	(R3) 78	111.5%	(R7) 780	III				
環境・エネルギー課	0502	省エネルギーの促進と新エネルギーの最大限の活用	概ね順調								
		新エネルギー導入目標 <発電分野>設備容量 <万kW>	A	(R2) 396.8	(R2) 282.0	140.7%	(R12) 824.0	III			
		新エネルギー導入目標 <発電分野>発電電力量 <百万kWh>	A	(R2) 10,065	(R2) 8,115	124.0%	(R12) 20,455	III			
		新エネルギー導入目標 <熱利用分野>熱量 <TJ>	D	(R2) 14,551	(R2) 20,133	72.3%	(R12) 20,960	III			
	0503	災害にも活用できるエネルギー事業環境整備	概ね順調								
		新エネルギー導入目標 <発電分野>設備容量【再掲】 <万kW>	A	(R2) 396.8	(R2) 282.0	140.7%	(R12) 824.0	III			
		新エネルギー導入目標 <発電分野>発電電力量【再掲】 <百万kWh>	A	(R2) 10,065	(R2) 8,115	124.0%	(R12) 20,455	III			
		新エネルギー導入目標 <熱利用分野>熱量【再掲】 <TJ>	D	(R2) 14,551	(R2) 20,133	72.3%	(R12) 20,960	III			
	0512	環境・エネルギー産業の振興	概ね順調								
		新エネルギー導入目標 <発電分野>設備容量【再掲】 <万kW>	A	(R2) 396.8	(R2) 282.0	140.7%	(R12) 824.0	III			
		新エネルギー導入目標 <発電分野>発電電力量【再掲】 <百万kWh>	A	(R2) 10,065	(R2) 8,115	124.0%	(R12) 20,455	III			
		新エネルギー導入目標 <熱利用分野>熱量【再掲】 <TJ>	D	(R2) 14,551	(R2) 20,133	72.3%	(R12) 20,960	III			

担当課名	施策コード	施策名	総合判定	成果指標				本道経済の活性化に向けた基本方針 (展開方向)	
				指標名	<単位>	指標判定	最新の実績		
		実績値	目標値				達成率		
雇用労政課	0501	仕事と家庭の両立支援	概ね順調						
		北海道働き方改革推進企業認定数	<社>	A	(R3) 617	(R3) 600	102.8%	(R6) 750	IV
		育児休業取得率(男性)/育児休業取得率(女性)	<%>	B	(R3) 10.2/88.2	(R3) 10.2/90.0	100.0%/ 98.0%	(R7) 13/90	IV
	0517	雇用の受け皿づくり	概ね順調						
		就業率(暦年)	<%>	B	(R3) 56.1	(R3) 前年より上昇	99.8%	(R7) 前年より上昇	IV
		雇用創出数	<人>	A	(R3) 693	(R3) 367	188.8%	(R元~3) 1,050	IV
	0519	多様な人材の就業促進	順調						
		ジョブカフェ北海道での若年者の就職内定者数	<人>	A	(R3) 6,684	(R3) 6,380	104.8%	(R7) 63,800	IV
		ジョブサロン北海道での中高年齢者等の就職者数	<人>	A	(R3) 765	(R3) 540	141.7%	(R7) 5,400	IV
		若者(25~29歳)の就業率(暦年)	<%>	B	(R3) 82.9	(R3) 85.1	97.4%	(R6) 85.7	IV
		(補助指標)新規学卒者(大学等)の道内就職割合	<%>	B	(R3) 68.4	(R3) 69.2	98.8%	(R6) 70	IV
		(補助指標)季節労働者の通年雇用化数	<人>	A	(R2) 3,650	(R2) 3,500	104.3%	(R5) 14,000	IV
	0520	(補助指標)男性(60~64歳)の就業率	<%>	A	(R3) 83.9	(R3) 82.6	101.6%	(R6) 83.8	IV
		就業環境の整備	概ね順調						
		年間総労働時間(フルタイム労働者)(暦年)	<時間>	B	(R3) 1,938	(R3) 1,959	98.9%	(R7) 1,922	IV
		育児休業取得率(男性)/育児休業取得率(女性)【再掲】	<%>	B	(R3) 10.2/88.2	(R3) 10.2/90.0	100.0%/ 98.0%	(R7) 13/90	IV
	0522	年次有給休暇取得率	<%>	C	(R3) 59.5	(R3) 67	88.8%	(R6) 70	IV
		女性、高齢者、障がい者の就業促進	概ね順調						
		高齢者(65歳以上)の就業率(暦年)	<%>	C	(R3) 21.7	(R3) 25.2	86.1%	(R5) 全国平均値以上	IV
		障がい者の実雇用率(民間企業)(暦年)	<%>	A	(R3) 2.37	(R3) 2.3	103.0%	(R7) 法定雇用率以上	IV
		女性(30~34歳)の就業率(暦年)	<%>	B	(R3) 76.0	(R3) 77.0	98.7%	(R6) 79.2	IV
0518	(補助指標)マザーズキャリアカフェでの女性の就職者数	<人>	A	(R3) 127	(R3) 83	153.0%	(R6) 累計581	IV	
	(補助指標)女性(55~59歳)の就業率(暦年)	<%>	A	(R3) 72.6	(R3) 72.4	100.3%	(R6) 75.0	IV	
産業人材課	0518	産業人材の育成	概ね順調						
		就業率(暦年)【再掲】	<%>	B	(R3) 56.1	(R3) 56.2	99.8%	(R7) 全国平均	IV
	0521	産業人材の確保	やや遅れている						
		外国人居住者数(暦年)	<人>	C	(R3) 36,316	(R3) 41,400	87.7%	(R7) 51,000	IV
道内企業への就業者数	<人>	B	(R3) 165	(R3) 166	99.4%	(R6) 291	IV		

(注) 成果指標の達成率については、令和4年度の数値での評価を基本とするが、評価時点(7月1日)で実績値が無い場合、直近の実績値が公表されている年度・数値で達成率を算出する。  
なお、補助指標の達成率は総合判定の算定対象外。